

ツバメチドリ

学名 *Glareola maldivarum* Forster,1795

目名 チドリ目

目名学名 CHARADRIIFORMES

科名 シギ科

科名学名 Glareolidae

カテゴリー 大分県：Ⅱ (VU) 環境省：Ⅱ (VU)

NO IMAGE

【選定理由】

日本への飛来個体数が少なく、繁殖が局地的である。県内でも毎年数羽飛来する程度である。

| | |
|-------|---|
| 県内分布 | 河川、農耕地、埋立地などに希に飛来する夏鳥または旅鳥。 |
| 分布域 | 本州(茨城、栃木、埼玉、愛知、大阪)、四国(徳島)、九州(福岡、熊本、宮崎、鹿児島)では局所的に繁殖。その他の地域では希な旅鳥。 |
| 世界的分布 | 中国で繁殖、中国南部、マレー半島、インドネシア、オーストラリアなどで越冬。 |
| 生息環境 | 草地、乾燥した農耕地、埋立地などに旅鳥として飛来する。裸地の地上に営巣する。おもに、地上を走ったり、空中を飛び回って昆虫類を捕食する。 |
| 現状 | 県内でも毎年観察されていたが、最近では観察頻度がやや少なくなった。 |
| 備考 | 希少鳥獣 |